

(様式)

## 地球惑星科学委員会分科会の設置について

分科会等名：IUGG 分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	地球惑星科学委員会
2	委員の構成	15名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	国際測地学及び地球物理学連合 (International Union of Geodesy and Geophysics; IUGG) は、国際科学会議 (ICSU) の下に 1919 年に設立された組織であり、国際協力を通して測地学・地球物理学の発展を促進することを使命としている。これまで、IUGG だけでなく、IUGG 傘下の 8 国際学術協会に対して、日本を代表する国内窓口の役割を担い、国内の関連学会・研究者が IUGG の活動を通して世界の測地学・地球物理学の振興と人類社会への貢献に寄与するのを支援してきている。それまでの国内委員会の活動を継承しつつ、新しい日本学術会議の理念に沿った国際対応を具体化するのが、本分科会設置の目的である。
4	審議事項	IUGG に関する国際連携、関連する測地学・地球物理学の振興、普及および社会貢献に関する諸事項の審議
5	設置期間	2017 年 10 月 30 日～2020 年 9 月 30 日
6	備考	

## 第24期分野別委員会分科会の委員の決定

### <様式>

(地球惑星科学委員会 IUGG 分科会)

氏 名	所 属 ・ 職 名	備 考
小池 俊雄	水災害リスクマネジメント国際センター センター長, 東京大学名誉教授	第三部会員
中村 尚	東京大学先端科学技術研究センター 副所 長・教授	第三部会員
東 久美子	情報・システム研究機構国立極地研究所 教授	連携会員
佐竹 健治	東京大学地震研究所 教授	連携会員
中島 映至	宇宙航空研究開発機構第一宇宙技術部門地 球観測研究センター センター長	連携会員
中田 節也	東京大学地震研究所 教授	連携会員
中村 卓司	情報・システム研究機構国立極地研究所 所長	連携会員
古屋 正人	北海道大学大学院理学研究院 教授	連携会員
山形 俊男	海洋研究開発機構 特任上席研究員, 東京大 学名誉教授	連携会員

※委員候補者の並びは、「会員（第一部→第二員→第三部）→連携会員→特任連携  
会員」（\*それ以下の順番は五十音順）

※特任連携会員は除く